

生活習慣病予防、頸北地区をモデルに高血圧対策

上越市は新年度も市の健康増進計画に基づいて生活習慣病予防の啓発及び健康教育などに取り組みます。

そのなかで高血圧対策として高血圧者の割合が高い頸北地区をモデルにして、健診時の尿中塩分測定を行い、保健指導を実施するほか、医療機関などの連携を強化し、減塩の推進や家庭血圧測定の定着などを図ることとしています。

8日の厚生常任委員会審査では、頸北地区の血圧の実態は上越市のなかでどういった状況になっているか、頸北地区での事業推進にどれくらいの費用がかかるのか、市全体ではどうするのか

などについて質問がありました。

担当課長は、「頸北地区の血圧は（上の血圧での異常者の割合が）46%と52%となっている。上越市全体では45・3%だ。予算額は約270万円で、保健師、栄養士などが保健指導をしていく。頸北をモデル事業として取り組み、この効果を見ながら全市域に広げていきたい」と答えていました。

左の表は、国保データバンク資料を基に市が作成した「上越市30地区における収縮期血圧及び拡張期血圧の有所見率ランキング（国保）」の表を橋爪が編集したものです。専門用語が使われていますので、説明します。

平成29～令和元年度合計上越市30地区 収縮期血圧・拡張期血圧有所見率ランキング（国保）

収縮期血圧（130以上）		拡張期血圧（85以上）	
桑取	55.6	柿崎	41.2
柿崎	52.3	谷浜	40.4
三郷	52.1	三郷	39.9
谷浜	51.4	桑取	38.8
頸城	49.6	頸城	38.6
八千穂	49.3	浦川原	38.3
吉川	48.4	八千穂	37.8
津有	47.1	保倉	37.4
和田	47.1	和田	37.0
北諏訪	47.1	高士	36.5
高士	47.0	吉川	36.2
大湯	46.8	金谷	35.1
(全国)	46.3	新道	35.0
新道	45.9	大湯	34.7
安塚	45.6	名立	34.5
(上越市)	45.3	(上越市)	34.4
直江津	45.2	高田	34.3
金谷	45.1	津有	34.0
浦川原	45.0	大島	33.7
中郷	44.9	諏訪	33.5
牧	44.6	春日	33.5
三和	44.4	牧	33.4
保倉	44.4	北諏訪	33.2
春日	44.0	有田	33.2
(新潟県)	43.9	三和	33.2
大島	43.6	直江津	32.1
五智	43.5	五智	31.7
高田	43.3	安塚	30.9
有田	42.2	中郷	28.9
板倉	42.0	板倉	28.7
名立	41.0	清里	28.4
諏訪	40.0	(新潟県)	21.4
清里	35.1	(全国)	18.9



【コウバイ】（再掲）バラ科サクラ属の小高木。漢字で「紅梅」と書きます。写真は3月10日、吉川区原之町の元吉川町役場跡地にて撮影しました。一般に梅の花期は1～3月ですが、ここの花はなかなか開花しません。もう数日かかりそうです。花言葉は「優美」「あでやかさ」。

①「収縮期血圧」は一般に「上の血圧」と言われていて、心臓が収縮したときの血圧です。「拡張期血圧」は「下の血圧」と言われ、心臓が拡張したときの血圧です。

②「有所見率」とは健康診断を受診した人の中で異常という所見があった人の割合です。

民生委員担当区域見直しへ

上越市は5日の厚生常任委員会で、市内の民生委員が12人欠員となっている

民生委員の受け持ち地域の世帯数（配置基準）については委員1人当たり、170人から360人までとなっていますが、市内では47区域で360人を超える受け持ちとなっているこのことです。早く改善してほしいものですね。

私の一般質問は17日（水）の夕方の予定です。柏崎刈羽原発、豪雪問題を取り上げます。傍聴にお出かけ下さい

はしづめ法一の
活動レポート

No.2002 2021.3.14
 発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
 Tel 025-548-3628
 通じないときは 090-5392-1961
 E-mail hasiznyg_0808@yahoo.co.jp
 URL <http://www.hose1.jp/>

ブログ
 「ホーセの見
 てある記」は
 ← こちら

橋爪法一 検索

春よ来い 第六四九回 魚のような大根

冬の晴れた日はなぜか心が騒ぎます。二月一日と二日の日曜日もそうでした。青空が広がっていく様子を窓から見ただけでも、家の中にじっとしていられます。

一四日の午前一〇時過ぎでした。車で出かけようと、洗車している時に隣集落のKさんのトラックがそばを通り過ぎ、畑に一番近いところで車を止めました。

青空のもと、Kさんは近くにある畑の雪下野菜を掘りだしにやってきました。当時、いうまでもなく、畑は雪の下です。当時、畑は一畝前後の雪におおわれていました。普通は、自分の畑がどこにあり、野菜がどこにあるか、探すだけでもたいへんです。

Kさんは自分の畑の、野菜を残していた場所に目印の棒を立てていました。私は、急にKさんが野菜を掘り出すところを見てみたくなりました。洗浄作業を一時中断し、Kさんの畑へ行ってみました。

Kさんは角スコを使って雪をどかしてました。私が畑に行ったときには、すでに大根を一本掘り出し、雪の上のオレンジ色の収穫コンテナに入れてありました。

掘り出した大根は少し曲がっていて、土もかなりついていました。驚いたのは、収穫コンテナに入った大根が、いまにもコンテナから跳びはね、外に逃げ出してしまいうような魚のように見えたことです。それほど活きのいい大根だったのです。

畑が雪におおわれてから三か月。大根は冷たい雪に押しつぶされ、じっと我慢していたにちがひありません。でも、大根は雪に負けませんでした。白い部分は三日月のように曲がってはいましたが、じつに堂々としていて、元気だったのです。葉っぱも青々としていて、お日様を浴びて光っていました。

Kさんは、「この大根、雪に押しつぶされて曲がったんだわ。黒いところもあるけど、もったいないすけね」と言って笑っていました。包丁で切ってみれば、捨てなければなら

ないところもあるかもしれない。それでも大事に持ち帰って食べることにしているのには理由があります。雪に耐えたことで、大根は秋取り大根とは一味違った美味しさを蓄えているからです。

二日も晴天でした。この日の午前、私は近くの雑木林の中に入り、ヒラタケを見つけてきました。寒い冬の風にさらされ、ヒラタケ本体はカラカラに乾いていました。それでいながら、香りもちゃんとあります。ヒラタケ採りをしていた私は、Kさんがまた畑に行くところを見て、このときも見学させてもらおうと思いました。

この日、Kさんは大根ではなく、白菜をねらっていました。大根やキャベツなど比較的固さがある野菜ではなく、やわらかな白菜を掘り出すと聞いて、興味津々でした。形はどうなっているか。そもそも白菜自体が重い雪の下で生き残れたかどうか。

この日は私もスコップを持参し、手伝いました。掘り始めてまもなく、最初の白菜の姿が雪の中に見えました。さあ、どうなっているか。雪をきれいにどかしてみようと、白菜はペしゃっつづぶれていました。が、じつに青々していました。ちゃんと生きていたのです。

その後、Kさんは、明らかに白菜とわかる形のものも掘り出しました。秋に本体をひもで縛っておいたものです。多少、形の崩れはあるものの、りっぱな白菜でした。

Kさんは、そのうちの一個を私にプレゼントしてくれました。私は雑木林の中で採ったヒラタケの一部をKさんに渡ししました。物々交換をしたわけではありません。それぞれがこの日に得たためずらしい物をおすそ分けしたのです。

私はもらった白菜の一部を口に入れてみました。やはり、期待していた通りでした。ちよっぴり甘みがあり、冬を乗り越えたものならではの美味しさがありました。

ハガキでも電話でも2000号到達へのメッセージ

ニュースフラッシュ

◇●お元気で活躍の由、うれしく思います。「春よ来い」、毎回楽しみにしています。2000号の活動しポートもおめでとうございます。ネコヤナギ、春の花々、米山、尾神、大きく息を吸って春を体感したいです。大雪の後の春の訪れは特にうれしいですね。身近な事柄のお母さんとのやりとり、心が暖かくなります。お母さんにも会いたくなります。主人も私も面親がいませ

ん。お母さんを大切にしてください。(大潟区、Iさん)

◇●電話で申し訳ありません。活動しポートの2000号到達、おめでとうございます。いつもしポートが楽しみです。特に「春よ来い」は楽しみで、私が朗読して面親にも聞いてもらっています。これからも続けてくださいね。お願いします。(吉川区、Sさん)

命綱固定アンカー設置費助成制度を検討へ

10日の農政建設常任委員会で丸田住宅建築課長は、屋根の雪下ろしのときに着用する命綱を固定する金具、「命綱固定アンカー」の設置を推進するために新たな助成制度を検討していることを明らかにしました。これは委員外質問(上越市議会では所属する委員外の議員でも委員

長の許可を得れば発言できる)をした私に答えたものです。

私は、「屋根の雪下ろしの際の死亡、重傷事故が多発している。克雪型の住宅建設も大事だが、現在の建物での雪下ろし時に事故をなくすための命綱固定アンカー設置補助制度が必要だ」と訴えました。丸田課長は、「現在、市の住宅リフォーム制度の中では対象に入っている。県が新たに始める支援制度がどういう要綱になるか見た上でどういう内容にするか検討していきたい」と答えていました。所得要件など入れないで、誰もが申請できる制度にしてほしいものです。



上越地域各消防署における空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	3月3日(水)	3月10日(水)
上越南消防署	0.057	0.053
上越北消防署	0.043	0.043
新井消防署	0.053	0.050
頸北消防署	0.050	0.057
頸南消防署	0.063	0.063
東頸消防署	0.053	0.050
名立分遣所	0.053	0.053
高士分遣所	0.057	0.063